

一般社団法人 宮崎青年会議所 2023年度 人財グループ人財アカデミー委員会基本方針

人財アカデミー委員会 委員長 曾地英樹

<p>現 状 と 課 題</p>	<p>2016年より平均約20名の会員減少が続いています。また、昨今の新型コロナウイルスの影響で、やむを得ず退会するメンバーも増えており、日本全国においても在籍年数が3年未満の会員が約48%と全体の半数近くを占めている現状がありこの問題は宮崎JCも他人事ではありません。実際宮崎JCメンバーの45%もアカデミーとなっております。平均在籍年数は4年と短期化が進んでおり、LOMやブロックによっては2年目で委員長を担う、また3年目で理事長を担うこともあり、運動を起こす力や周囲のメンバーを巻き込めるリーダーとして成長することが必要です。</p>
<p>目 的</p>	<p>アカデミー事業を通じて、メンバーの自己成長を促し、地域社会の発展を担う人財へ成長させることを目的とします。</p>
<p>内 容</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. アカデミー育成事業の構築</li> <li>2. 3月例会メインアワー事業の構築</li> <li>3. サマーコンファレンスへの参加促進</li> </ol>
<p>KPI</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. アカデミー会員の青年会議所の理念・共感の理解率を100%達成します。</li> <li>2. 全国大会宮崎大会を理解し、また渉外事業参加の重要性を理解したメンバーを100%達成します。</li> <li>3. 現地参加での参加率40%以上。現地参加者以外のWEB参加率20%以上全体参加率40%以上を達成します。</li> </ol>
<p>NEXT5</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 誰も取り残されない地域の実現             <ol style="list-style-type: none"> <li>1-3 多様性を尊重した教育の推進</li> <li>1-6 ニューノーマルへの適応</li> <li>1-7 ジェンダー平等の実現</li> <li>1-8 J Cブランドの確立と認知度向上</li> </ol> </li> <li>2. 労働生産性を向上させる地域の実現             <ol style="list-style-type: none"> <li>2-1 付加価値創造の推進</li> <li>2-3 イノベーションの促進</li> <li>2-4 D Xの推進</li> <li>2-5 ビジネスマッチング</li> <li>2-6 I T人財の育成</li> <li>2-8 企業・学校・団体との連携</li> </ol> </li> </ol>
<p>パ ー ト ナ ー</p>	<p>宮崎JCシニアクラブ          公益社団法人 日本青年会議所          公益社団法人 日本青年会議所 九州地区協議会          公益社団法人 日本青年会議所 九州地区 宮崎ブロック協議会          宮崎商工会議所          宮崎商工会議所青年部          宮崎商工会連合会          宮崎商工会連合会青年部          宮崎県森林組合連合会</p>